

## 安全データシート

発行日 2025/09/12

## 1. 化学品及び会社情報

製品名	Alexa Fluor® 555-conjugated AffiniPure® Goat Anti-Rabbit IgG (H+L) (min X Hu,Ms,Rat Sr Prot)
製品コード(製造元)	111-565-144
製品コード(販売元)	—

供給者	富士フイルム和光純薬株式会社 大阪市中央区道修町三丁目1番2号 電話:06-6203-3741 FAX番号:06-6203-2029
緊急連絡電話番号	試薬営業本部西日本営業部 06-6203-3741 試薬営業本部東日本営業部 03-3270-8571
推奨用途	試験研究用
使用上の制限	推奨用途以外で使用する場合は専門家の判断を仰ぐこと。

## 2~14章

製造元SDS(翻訳・次頁以降)による。

## 15. 適用法令

## 国内法規

毒物及び劇物取締法	毒物 包装等級2
労働安全衛生法	—

## 労働安全衛生法 濃度基準値

物質名	8時間濃度基準値	短時間濃度基準値
該当成分なし	—	—

化学物質排出把握管理促進法  
(PRTR法)

—

化学名	CASRN	含量	該当法令
アジ化ナトリウム	26628-22-8	0.54%	毒劇法 毒物 包装等級2

## 16. その他の情報

引用文献および参照ホームページ等	供給者および日本法規(毒物及び劇物取締法、労働安全衛生法 法第 57 条の 2、化学物質排出把握管理促進法(PRTR 法))について本頁に記載します。 製品の詳細については次頁より製造元 SDS を翻訳したものを記載します。
------------------	---

## 免責事項

和文SDSは、製造元SDSを機械翻訳したものであり、不自然な表現が含まれることがあります。

より正確な情報に関しては製造元の原文SDSでご確認願います。

記載内容は通常の取扱を対象としたものであって他の物質と組み合わせるなど特殊な取扱いをする場合は使用環境に適した安全対策を実施の上ご利用ください。改訂日における最新の情報に基づいて作成されておりますが、すべての情報を網羅しているものではありませんので新たな情報を入手した場合には追加又は訂正されることがあります。また、安全な取扱い等に関する 情報提供を目的としておりますので物性値や危険有害性情報などは製品規格書等とは異なりいかなる保証をなすものではありません。全ての製品にはまだ知られていない危険性を有する可能性がありますので取り扱いには十分ご注意ください。

以上

アレクサ・フルール® 555標識 アフィニビュア® ヤギ抗ウサギIgG  
(H+L) (ヒト、マウス、ラット血清タンパク質への交差反応は最小限)  
タンパク質)



## 安全データシート

欧州規則 (EC) No. 1907/2006 (REACH) およびその改正規則 (EU) 2015/830 に基づく

発行日: 2025年9月10日 バージョン: 3.1

## セクション 1: 単一物質/混合物および会社/事業体の識別情報

### 1.1. 製品識別子

製品物理状態 : 混合物  
製品名 : (Al)exaFluor®555-標識AffiniPure® ヤギ抗ウサギIgG(H+L)(最小)  
ヒト、マウス、ラット血清タンパク質に対する交差反応性  
製品コード : 111-565-144

### 1.2. 単一物質または混合物の特定使用および推奨されない使用

#### 1.2.1. 関連する特定使用

単一物質/混合物の使用 : 体外診断用途のみ。診断・治療用途には使用不可。本品は医療機器ではない  
医療機器ではありません。特定の用途については供給者に連絡してください。

#### 1.2.2. 推奨されない使用

追加情報は入手不可

### 1.3. 安全データシートの供給者の詳細

製造者  
ジャクソン・イムノリサーチ・ラボラトリーズ株式  
会社  
872 West Baltimore Pike  
ウェストグロープ、ペンシルベ  
ニア州 19389  
電話: 800-369-5296, 610-869-4024  
ファックス: 610-869-0171  
tech@jacksonimmuno.com  
www.jacksonimmuno.com

欧州連絡先  
ジャクソン・イムノリサーチ・ヨーロッパ株  
式会社  
ケンブリッジ・ハウス  
英国ケンブリッジ市ノーリー、  
CB7 4EX  
電話: +44 (0) 1638 782616  
ファックス: +44 (0) 1353 664675  
info@jacksonimmuno.com  
help@jacksonimmuno.com

この安全データシートの責任者メールアドレス:

tech@jacksonimmuno.com

### 1.4. 緊急連絡先電話番号

緊急電話番号 : +1-610-869-4024 (米国)

## セクション 2: 危険有害性の特定

### 2.1. 単一物質または混合物の分類

規則 (EC) No. 1272/2008 [CLP]に基づく分類

水生生物に対する慢性毒性3 H412

危険有害性クラス及びH文の全文: セクション16参照

有害な物理化学的影響、人体への影響、環境への影響

追加情報はなし

### 2.2. ラベル要素

規則 (EC) No. 1272/2008 [CLP] に基づく表示

危険性表示 (CLP)

注意表示 (CLP)

H412 - 水生生物に有害で、その影響は長期間続く。

P273 - 環境への放出を避けること。

P501 - 内容物/容器は、地方自治体、地域、国および/または国際的な規制に従い、有害廃棄物または特別廃棄物収集ポイントに廃棄すること

地方、地域、国および/または国際的な規制に従って

規制に従って、内容物/容器を危険廃棄物または特別廃棄物収集ポイントに廃棄してください。  
EUH032 - 酸と接触すると、非常に有毒なガスが発生する。

EUH-statements

安全データシート

規則 (EC) No. 1907/2006 (REACH) 及びその改正規則 (EU) 2015/830によれば

2.3. その他の危険性

その他の危険性 (分類に寄与しないもの) : 暴露により、既存の眼、皮膚、または呼吸器系の病状が悪化する可能性がある。  
分類に寄与しないその他の危険性

セクション 3：組成／成分情報

3.1. 単一物質

該当なし

3.2. 混合物

名称	製品識別子	%	規則 (EC) No. 1272/2008 [CLP] に基づく分類 1272/2008 [CLP]
アジ化ナトリウム	(CAS番号) 26628-22-8 (EC番号) 247-852-1 (ECインデックス番号) 011-004-00-7	0.54	急性毒性 2 (経口)、H300 Aquatic 急性 1、H400 Aquatic 慢性 1、H410
リン酸二水素ナトリウム	(CAS番号) 7558-79-4 (EC番号) 231-448-7	1.51	分類対象外
Alexa Fluor® 555-標識 アフィピュア™ ヤギ抗ウサギ IgG (H+L) (ヒト、マウス、ラット血清タンパク質に対す る交差反応は最小限)	(CAS番号) 未割り当て	1.57	分類対象外
マウス、ラット血清タンパク質への最小限の 交差反応性)	(CAS番号) 7647-14-5 (EC番号) 231-598-3	15.71	分類対象外
塩化ナトリウム			
アルブミン、血清	(CAS番号) 9048-46-8 (EC番号) 232-936-2	16.14	分類対象外

H-ステートメント全文：セクション16参照

セクション 4：応急措置

4.1. 応急処置の説明

応急措置 (一般) 意識のない人には、決して口から何も与えてはいけません。体調が悪いと感じたら、医師の診断を受けてください (可能であれば、ラベルを見せてください)。

吸入後の応急措置 医師の診断を受ける。適切な呼吸保護具を使用し、可能な限り暴露者を新鮮な空気のある場所に移動させる。直ちに毒物情報センター、医師、または救急医療サービスに連絡する。

皮膚に付着した場合の応急措置 汚染された衣服を脱がせる。影響を受けた部位を少なくとも5分間水で十分に濡らす。数分間。刺激が生じたり持続する場合は、医師の診断を受けてください。

眼に入った場合の応急措置 : 少なくとも15分間、水で十分にすすぎ洗いしてください。コンタクトレンズを装着している場合は外し、装着していて容易に外せる場合は外す。洗浄を継続する。刺激が生じた場合や持続する場合は医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合の応急措置 医師の診断を受ける。嘔吐させてはいけません。医師の診断を受ける。または持続する場合は、医師の診断を受けること。

4.2. 最も重要な症状および影響 (急性および慢性)

症状・影響 : 想定される条件下では重大な危険性を示すことは考えられない  
通常使用。

吸入後の症状・影響 : 有害または刺激を引き起こす可能性があります。

皮膚に付着した場合の症状・影響 : 長時間の暴露により皮膚刺激を引き起こす可能性がある。

眼に入った場合の症状・影響 : 目に軽度の刺激を引き起こす可能性があります。

経口摂取後の症状・影響 摂取すると有害な影響を引き起こす可能性があります。飲み込むと有害のおそれがあります。

慢性症状 : 通常の使用条件下では予想されない。

### 4.3. 必要な応急処置及び特別な治療

ばく露もしくはばく露が疑われる場合は、医師の診断および処置を受けること。医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルを持っていくこと。

### 5.1. 消火剤

適切な消火剤

水噴霧、霧、二酸化炭素 (CO<sub>2</sub>)、耐アルコール泡消火剤、または粉末消火剤。

周囲の火災に適した消火剤を使用すること。

不適切な消火剤

: 強力な水流は使用しないでください。強力な水流の使用は火災を拡大させる可能性があります。

### 5.2. 単一物質または混合物に起因する特別な危険性

火災の危険性

: 該当なし

反応性

: 水中のアジ化ナトリウムは弱い塩基類である。銅、鉛、銀、水銀と反応する。

二硫化炭素と反応して衝撃感受性化合物を形成する。酸と反応し、

有毒かつ爆発性のアジ化水素を生成する。酸との接触により有毒な

ガスを放出する。

危険な分解生成物

: 塩化水素。酸化ナトリウム。窒素酸化物。

火災時の危険な分解生成物

### 5.3. 消防隊員への助言

予防措置 火災

: 化学火災の消火には細心の注意を払うこと。

消火手順

: 露出した容器の冷却には、水噴霧または噴霧を使用すること。

消火活動中の保護

適切な保護具（呼吸用保護具を含む）を着用せずに火災区域に入らないでください。

保護具を含め、適切な保護具を着用せずに火災区域に入らないでください。

## 第6節：漏出時の措置

### 6.1. 個人の予防措置、保護具及び緊急時の対応

一般的な措置

: 目、皮膚、衣類への長時間の接触を避ける。

#### 6.1.1. 非緊急要員向け

保護具

: 適切な個人用保護具 (PPE) を使用すること。

緊急時の対応

: 不要な要員を避難させる。

#### 6.1.2. 緊急対応要員向け

保護具

: 清掃作業員に適切な保護具を装備させる。

緊急時の対応

現場到着時、第一応答者は危険物の存在を認識し、自身と公衆を保護し、現場を確保し、危険物対応の専門家に連絡することが求められる。

危険物の存在を認識し、自身と公衆を保護し、現場を確保し、状況が許す限り速やかに訓練を受けた要員の支援を要請すること。

### 6.2. 環境上の注意

: 訓練を受けた要員の支援を要請すること。現場を換気すること。下水道や公共水域への流入を防止すること。環境への放出を避けること。

### 6.3. 封じ込め及び浄化の方法と材料

封じ込め

固体漏出物は適切な遮断材で封じ込め、下水道や河川への流出・流入を防止する。

下水道や河川への流入を防ぐ。

清掃方法

: 漏出物は直ちに清掃し、廃棄物を安全に処分する。漏出後、管轄当局に連絡する

当局に連絡すること。

### 6.4. 他の項への参照

暴露防止及び防護については第8項を、廃棄に関する考慮事項については第13項を参照のこと。

## セクション7：取扱い及び保管上の注意

### 7.1. 安全な取扱いに関する注意事項

アレクサ・フルール® 555標識 アフィニビュア<sup>TM</sup> ヤギ抗ウサギIgG  
(H+L) (ヒト、マウス、ラット血清タンパク質への交差反応は最小限)  
タンパク質)



安全データシート

欧州規則 (EC) No. 1907/2006 (REACH) およびその改正規則 (EU) 2015/830 に基づく

- 安全な取扱いに関する注意事項

: 食事、飲酒、喫煙の前、および作業終了時には、手およびその他の露出部位を中性洗剤と水で洗滌す。喫煙の前、および作業終了時には手を洗ってください。目への長時間の接触を避けてください。
- 衛生対策

皮膚および衣類。
- 7.2. 安全な保管条件 (不適合品を含む)

適切な産業衛生および安全手順に従って取扱いください。
- 技術的対策

: 該当の規制を遵守すること。
- 保管条件

: 使用しないときは容器を密閉してください。2~8°C (35°F~46.4°F) で保管してください。極端な高温や不適合物質から遠ざけて保管してください。
- 不適合物質

極端な高温及び不適合物質から遠ざけて保管すること。  
強酸、強塩基、強酸化剤。重金属塩。ハロゲン化炭化水素。
- 7.3. 特定の最終使用

炭化水素。
- 体外診断用途のみ。診断用または治療用には使用できません。これは医療機器ではありません。特定の用途については供給者に連絡してください  
用途については供給元にお問い合わせください。

セクション8：暴露防止及び防護措置

8.1. 管理パラメータ

塩化ナトリウム (7647-14-5)		
ラトビア	OEL TWA (mg/m³)	5 mg/m³
リトアニア	IPRV (mg/m³)	5 mg/m³
アジ化ナトリウム (26628-22-8)		
EU	IOELV TWA (mg/m³)	0.1 mg/m³
EU	IOELV STEL (mg/m³)	0.3 mg/m³
EU	注記	皮膚からの著しい吸収の可能性
オーストリ	MAK (mg/m³)	0.1 mg/m³
ア	MAK下限値 (mg/m³)	0.3 mg/m³
オーストリ	OEL 化学物質分類 (AT)	皮膚に関する注記
ア	OEL 化学物質分類 (BE)	皮膚、皮膚刺激性
オーストリ	OEL TWA (mg/m³)	0.1 mg/m³
ベルギー	OEL STEL (mg/m³)	0.3 mg/m³
ブルガリア	GVI (granicna vrijednost izloženosti)	
ブルガリア	(mg/m³)	0.1 mg/m³
クロアチア	KGVI (短期暴露限界値)	
クロアチア	暴露限界値) (mg/m³)	0.3 mg/m³
クロアチア	OEL 化学物質カテゴリー (HR)	皮膚刺激性
キプロス	OEL TWA (mg/m³)	0.1 mg/m³
キプロス	OEL STEL (mg/m³)	0.3 mg/m³
キプロス	OEL 化学物質カテゴリー (CY)	皮膚吸収の可能性
フランス	VLE (mg/m³)	0.3 mg/m³ (制限値)
フランス	VME (mg/m³)	0.1 mg/m³ (制限値)
フランス	OEL化学物質分類 (フランス)	皮膚吸収のリスク

**Alexa Fluor® 555-標識 AffiniPure™ 山羊抗ウサギ IgG  
(H+L) (ヒト、マウス、ラット血清  
タンパク質)**



**安全データシート**

欧州規則 (EC) No. 1907/2006 ( REACH ) およびその改正規則 (EU) 2015/830 に基づく

ドイツ	TRGS 900 職業ばく露限界 0.2 mg/m <sup>3</sup> 値 (mg/m <sup>3</sup> )	
ジブラルタル	8時間 mg/m <sup>3</sup>	0.1 mg/m <sup>3</sup>
ジブラルタル	短期 mg/m <sup>3</sup>	0.3 mg/m <sup>3</sup>
ジブラルタル	OEL 化学物質分類 (GI)	皮膚刺激性
ギリシャ	OEL TWA (mg/m <sup>3</sup> )	0.3 mg/m <sup>3</sup>
ギリシャ	OEL TWA (ppm)	0.1 ppm
ギリシャ	OEL STEL (mg/m <sup>3</sup> )	0.3 mg/m <sup>3</sup>
ギリシャ	OEL STEL (ppm)	0.1 ppm
米国 ACGIH	ACGIH 上限値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.29 mg/m <sup>3</sup>
米国 ACGIH	ACGIH 上限値 (ppm)	0.11 ppm
イタリア	OEL TWA (mg/m <sup>3</sup> )	0.1 mg/m <sup>3</sup>
イタリ	OEL STEL (mg/m <sup>3</sup> )	0.3 mg/m <sup>3</sup>
イタリ	OEL 化学物質カテゴリー (IT)	皮膚 - 皮膚吸収の可能性
ラトビア	OEL TWA (mg/m <sup>3</sup> )	0.1 mg/m <sup>3</sup>
ラトビア	OEL 化学物質カテゴリー (LV)	皮膚 - 皮膚曝露の可能性
スペイン	VLA-ED (mg/m <sup>3</sup> )	0.1 mg/m <sup>3</sup> (指標限界値)
スペイン	VLA-EC (mg/m <sup>3</sup> )	0.3 mg/m <sup>3</sup>
スペイン	OEL 化学物質カテゴリー (ES)	皮膚 - 皮膚吸収の可能性
スイス	KZGW (mg/m <sup>3</sup> )	0.4 mg/m <sup>3</sup> (吸入性粉塵)
スイス	MAK (mg/m <sup>3</sup> )	0.2 mg/m <sup>3</sup> (吸入性粉塵)
オランダ	Grenswaarde TGG 8H (mg/m <sup>3</sup> )	0.1 mg/m <sup>3</sup>
オランダ	TGG 15分間限界値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.3 mg/m <sup>3</sup>
イギリス	WEL TWA (mg/m <sup>3</sup> )	0.1 mg/m <sup>3</sup>
イギリス	WEL STEL (mg/m <sup>3</sup> )	0.3 mg/m <sup>3</sup>
イギリス	WEL 化学物質カテゴリー	皮膚吸収の可能性
チェコ共和国	暴露限界値 (PEL) (mg/m <sup>3</sup> )	0.1 mg/m <sup>3</sup>
チェコ共和国	OEL化学物質分類 (CZ)	皮膚吸収の可能性
デンマーク	Grænseværdie (langvarig) (mg/m <sup>3</sup> )	0.1 mg/m <sup>3</sup>
エストニア	OEL TWA (mg/m <sup>3</sup> )	0.1 mg/m <sup>3</sup>
エストニア	OEL STEL (mg/m <sup>3</sup> )	0.3 mg/m <sup>3</sup>
エストニア	OEL 化学物質カテゴリー (ET)	感覚器、皮膚刺激
フィンラン	HTP値 (8時間) (mg/m <sup>3</sup> )	0.1 mg/m <sup>3</sup>
フィンラン	HTP値 (15分)	0.3 mg/m <sup>3</sup>
フィンラン	OEL化学物質分類 (FI)	皮膚吸収の可能性
ハンガリー	AK-érték	0.1 mg/m <sup>3</sup>
ハンガリー	CK値	0.3 mg/m <sup>3</sup>
アイルラン	OEL (8時間基準) (mg/m <sup>3</sup> )	0.1 mg/m <sup>3</sup>



アレクサ・フルール® 555標識 アフィニビュア<sup>TM</sup> ヤギ抗ウサギIgG  
(H+L) (ヒト、マウス、ラット血清タンパク質への交差反応は最小限)  
タンパク質)



安全データシート

欧州規則 (EC) No. 1907/2006 ( REACH ) およびその改正規則 (EU) 2015/830 に基づく

アイルラン	OEL (15 分基準) (mg/m3)	0.3 mg/m³
アイルラン	OEL 化学物質カテゴリー (IE)	皮膚吸収の可能性
リトアニア	IPRV (mg/m³)	0.1 mg/m³
リトアニア	TPRV (mg/m³)	0.3 mg/m³
リトアニア	OEL 化学物質カテゴリー (LT)	皮膚に関する注意
ルクセンブルク	OEL TWA (mg/m³)	0.1 mg/m³
ルクセンブルク	OEL STEL (mg/m³)	0.3 mg/m³
ルクセンブルク	OEL 化学物質カテゴリー (LU)	皮膚からの著しい吸収の可能性
マルタ	OEL TWA (mg/m³)	0.1 mg/m³
マルタ	OEL STEL (mg/m³)	0.3 mg/m³
マルタ	OEL 化学物質カテゴリー (MT)	皮膚からの著しい吸収の可能性
ノルウェー	限界値 (AN) (mg/m³)	0.1 mg/m³
ノルウェー	Grenseverdier (Korttidsverdi) (mg/m3)	0.3 mg/m³ (規制値)
ポーランド	NDS (mg/m³)	0.1 mg/m³
ポーランド	NDSCh (mg/m³)	0.3 mg/m³
ルーマニア	OEL TWA (mg/m³)	0.1 mg/m³
ルーマニア	OEL STEL (mg/m³)	0.3 mg/m³
ルーマニア	OEL化学物質分類 (RO)	皮膚刺激性
スロバキア	NPHV (平均値) (mg/m³)	0.1 mg/m³ (アジ化ナトリウム)
スロバキア	NPHV (限界値) (mg/m³)	0.3 mg/m³
スロバキア	OEL 化学物質分類 (SK)	皮膚吸収の可能性
スロベニア	OEL TWA (mg/m³)	0.1 mg/m³
スロベニア	OEL STEL (mg/m³)	0.3 mg/m³
スロベニア	OEL 化学物質カテゴリー (SL)	皮膚吸収の可能性
スウェーデン	レベル限界値 (NVG) (mg/m³)	0.1 mg/m³
スウェーデン	許容濃度値 (KTV) (mg/m³)	0.3 mg/m³
ポルトガル	OEL TWA (mg/m³)	0.1 mg/m³ (指標限界値)
ポルトガル	OEL STEL (mg/m³)	0.3 mg/m³ (指標限界値)
ポルトガル	OEL - 上限値 (mg/m³)	0.29 mg/m³
ポルトガル	OEL - 上限値 (ppm)	0.11 ppm (蒸気)
ポルトガル	OEL 化学物質分類 (PT)	A4- ヒト発がん性分類不能 皮膚 - 皮膚曝露指標限界値の可能性あり 暴露指標限界値

## 8.2. 暴露管理

### 適切な設備対策

：潜在的な曝露の可能性がある場所の近くには、適切な洗眼器・身体洗浄設備を設置すること。

曝露の可能性がある場所の近くに設置すること。すべての国内/地域の規制を遵守すること。

**Alexa Fluor® 555標識 AffiniPure™ ヤギ抗ウサギIgG**  
**(H+L) (ヒト、マウス、ラット血清タンパク質に対する最小限の交差反応)**  
**タンパク質に対する最小限の交差反応性)**



**安全データシート**

規則 (EC) No. 1907/2006 (REACH) およびその改正規則 (EU) 2015/830 に基づく

個人用保護具

: 手袋。防護服。防護ゴーグル。



防護服用素材

: 耐薬品性材料および繊維。

手の保護

: 保護手袋を着用する。

目と顔の保護

: 化学安全ゴーグル。

皮膚および身体への保護

: 適切な保護服を着用してください。

呼吸器保護

ばく露限界を超過した場合、または刺激を感じた場合は、認可された呼吸用保護具を着用すること。換気が不十分な場合、酸素欠乏が生じる可能性がある。

保護具を着用すること。換気が不十分な場合、酸素欠乏

環境下、または暴露レベルが不明な場所では、認可された呼吸用保護具を着用すること。

その他の情報

: 可燃性液体、揮発性、喫煙をしないこと。

## セクション9：物理的及び化学的特性

### 9.1. 塩基性物理的および化学的特性に関する情報

物理的状态	: 固体
色	: ピンク
臭い	: 無臭、水のように
臭い閾値	: データなし
pH	: 7.6、指定された体積の水で再水和した場合
蒸発速度	: データなし
融点	: データなし
凝固点	: データなし
沸点	: データなし
引火点	: データなし
自然発火温度	: データなし
分解温度	: データなし
可燃性（固体、気体）	: データなし
蒸気圧	: データなし
20℃における相対蒸気密度	: データなし
相対密度	: データなし
溶解度	: 水
相関係数：n-オクタノール/水	: データなし
粘度	: データなし
火薬・爆薬の性質	: データなし
酸化性特性	: データなし
火薬・爆薬の限界	: データなし

### 9.2. その他の情報

追加情報は入手不可

## セクション10：安定性および反応性

### 10.1. 反応性

水中のアジ化ナトリウムは弱い塩基である。銅、鉛、銀、水銀、二硫化炭素と反応して衝撃感応性化合物。酸と反応し、有毒かつ爆発性的のアジ化水素を生成する。酸との接触により有毒ガスを放出する。



Alexa Fluor® 555標識 AffiniPure™ ヤギ抗ウサギIgG  
(H+L) (ヒト、マウス、ラット血清  
タンパク質)



安全データシート

規則 (EC) No. 1907/2006 (REACH) およびその改正規則 (EU) 2015/830 に基づく

10.2. 化学的安定性

推奨される取扱い及び保管上の注意の下では安定である (セクション7参照)

10.3. 危険反応の可能性

危険な重合は発生しません。

10.4. 避けるべき条件

極端に高い温度、および不適合な材料。火花、熱、裸火、その他の発火源。

10.5. 混和できない物質

強酸、強塩基、強酸化剤。重金属塩、ハロゲン化炭化水素。

10.6. 危険な分解生成物

酸化ナトリウム。塩化水素ガス。窒素酸化物。

セクション11：毒性情報

11.1. 毒性作用に関する情報

急性毒性 : 分類なし

塩化ナトリウム (7647-14-5)	
経口ラット LD50	3550 mg/kg (種: ウィスター)
LD50 経皮ウサギ	> 10000 mg/kg (種: ニュージーランドホワイト)
LC50 吸入ラット (mg/l)	> 42 g/m³ (暴露時間 time: 1 時間)
アジ化ナトリウム (26628-22-8)	
経口 LD50 ラット	27 mg/kg
経口 LD50	45 mg/kg
LD50 経皮ウサギ	20 mg/kg
リン酸二水素ナトリウム (7558-79-4)	
経口 LD50 ラット	17 g/kg
LD50 経皮 ラット	500 mg/kg以上 (50%溶液)

皮膚腐食性／刺激性	: 分類対象外 pH: 7.6 (指定量の H <sub>2</sub> O で再水和時)
深刻な眼の損傷・刺激	: 分類対象外 pH: 7.6 (指定量の H <sub>2</sub> O で再水和した場合)
呼吸器または皮膚の感作性	: 分類対象外
生殖細胞変異原性	: 分類対象外
発がん性	: 分類対象外
生殖毒性	: 分類対象外
特定標的臓器毒性-単回ばく露	: 分類対象外
	: 非分類
吸引による危険	: 分類なし
吸入後の症状・傷害	: 有害または刺激を引き起こす可能性があります。
皮膚に付着した場合の症状・損傷	長時間の暴露により皮膚刺激を引き起こす可能性がある
眼に入った場合、症状・損傷	: 目に軽度の刺激を引き起こす可能性がある。
経口摂取後の症状・傷害	摂取すると有害な影響を引き起こす可能性がある。飲み込むと有害のおそれがある。
慢性症状	通常の使用条件下では予想されない。

**Alexa Fluor® 555標識 AffiniPure™ ヤギ抗ウサギIgG (H+L)** (ヒト、マウス、ラット血清タンパク質に対する最小限の交差反応)  
タンパク質に対する最小限の交差反応性)



安全データシート

規則 (EC) No. 1907/2006 ( REACH ) およびその改正規則 (EU) 2015/830 に基づく

## セクション 12：生態学的情報

### 12.1. 毒性

生態学 - 一般的 : 水生生物に有害で、その影響は長期間続く。

塩化ナトリウム (7647-14-5)	
LC50 魚 1	5560 (5560 - 6080) mg/l (暴露時間: 96 時間 - 種: Lepomis macrochirus [流水法])
EC50 ミジンコ 1	1000 mg/l (暴露時間: 48 時間 - 種: オオミジンコ)
LC50 魚類 2	12946 mg/l (暴露時間: 96 時間 - 種: Lepomis macrochirus [static])
EC50 ミジンコ 2	340.7 (340.7 - 469.2) mg/l (暴露時間: 48 時間 - 種: オオミジンコ [Static])
NOEC 慢性 魚	252 mg/l (種: Pimephales promelas)
アジ化ナトリウム (26628-22-8)	
LC50 魚類 1	0.8 mg/l (暴露期間 : 96 時間 - 種 : Oncorhynchus mykiss)
LC50 魚 2	0.7 mg/l (暴露時間 96 時間 - 種: Lepomis macrochirus)
ErC50 (藻類)	0.348 mg/l

### 12.2. 残留性と分解性

Alexa Fluor® 555-標識 AffiniPure™ ヤギ抗ウサギ IgG (H+L) (ヒト、マウス、ラット血清に対する交差反応は最小限タンパク質)	
残留性および分解性	確立されていない。

### 12.3. 生物蓄積性

Alexa Fluor® 555 結合 AffiniPure™ ヤギ抗ウサギ IgG (H+L) (ヒト、マウス、ラット血清に対する交差反応は最小限タンパク質)	
生物蓄積性	確立されていない。
塩化ナトリウム (7647-14-5)	
BCF 魚 1	(生物蓄積性なし)

### 12.4. 土壌中での移動性

追加情報は入手不可

### 12.5. PBT および vPvB 評価の結果

追加情報はございません

### 12.6. その他の有害作用

その他の情報 : 環境への放出を避けること

## セクション 13：廃棄に関する考慮事項

### 13.1. 廃棄処理方法

製品・梱包の廃棄に関する推奨事項 : 内容物/容器は、地方、地域、国、および国際的な規制に従って廃棄してください。  
推奨事項 : 国際的な規制に従って内容物/容器を廃棄してください。  
生態系 - 廃棄物 : 環境への放出を避けること。この物質は水生環境に有害である。  
環境に対して有害です。下水道や水路に流入させないでください。

## セクション 14：輸送情報

本記載の輸送上の説明は、SDS作成時点における特定の前提に基づいて作成されたものであり、SDS発行時点で既知であったか否かを問わず、複数の変数に基づいて変動する可能性があります。

# Alexa Fluor® 555-conjugated AffiniPure™ Goat Anti-Rabbit IgG

(H+L) (ヒト、マウス、ラット血清

タンパク質)

## 安全データシート

欧州規則 (EC) 第1907/2006号 (REACH) 及びその改正規則 (EU) 2015/830に基づく



ADR/RID(陸上・列車)/IMDG/IATA(航空)/ADN(国際航空運送協会)に準拠

ADR	IMDG(海	IATA(航	ADN(国	RID(陸
14.1. 国連番号				
輸送規制対象外				
14.2. UN正式輸送名称				
該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
14.3. 輸送危険有害性クラス				
該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
14.4. 容器等級				
該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
14.5. 環境への危険性				
環境に対する危険性 環境：いいえ	環境への危険性：該当なし 環境：いいえ 海洋汚染物質：いいえ	環境に危険：いいえ 環境：いいえ	環境に危険：いいえ 環境：いいえ	環境への危険性：いいえ 環境：いいえ

## 14.6. 使用者に対する特別な注意事項

追加情報は入手不可

## 14.7. MARPOL 附属書 II および IBC コードに基づくバルク輸送

該当なし

## セクション 15：規制情報

### 15.1. 単一物質または混合物に固有の安全、健康および環境に関する規制・法令

#### 15.1.1. EU規制

REACH 付属書 XVII の制限物質は含まれていません

REACH 候補リスト 単一物質を含まない

REACH 付属書 XIV 物質を含まない

リン酸二水素ナトリウム (7558-79-4)
EEC インベントリ EINECS (欧州既存化学物質インベントリ) に掲載
塩化ナトリウム (7647-14-5)
EEC インベントリ EINECS (欧州既存化学物質インベントリ) に掲載
アジ化ナトリウム (26628-22-8)
EEC インベントリ EINECS (欧州既存商業化学物質インベントリ) に掲載
アルブミン、血清 (9048-46-8)
EEC インベントリ EINECS (欧州既存商業化学物質インベントリ) に掲載

#### 15.1.2. 国内規制

追加情報なし

### 15.2. 化学物質の安全性評価

化学物質安全性評価は実施されていません

## セクション 16: その他の情報

作成日または最終改訂日

: 2025年9月10日

アレクサ・フルール® 555標識 アフィニビュア® ヤギ抗ウサギIgG  
(H+L) (ヒト、マウス、ラット血清タンパク質への交差反応は最小限)  
タンパク質)



安全データシート

欧州規則 (EC) No. 1907/2006 (REACH) およびその改正規則 (EU) 2015/830 に基づく

データソース : 本安全データシートの作成において取得および使用した情報およびデータは、データベース購読政府公認規制機関、購読政府公認規制機関の公式ウェブサイト、製品/成分製造業者または供給業者固有の情報に由来する可能性があります  
ウェブサイト、製品/成分の製造者または供給者固有の情報などから得られている可能性があります。

その他の情報 : および/または単一物質のデータと分類を含む資源  
改正規則 (EU) No. 1907/2006 (REACH) および  
GHSに基づく、またはその後のGHS採用に基づく物質固有のデータおよび分類を含む  
規則 (EU) 2015/830

H-およびEUH-ステートメント全文:

急性毒性 2 (経口)	急性毒性 (経口)、カテゴリー 2
Aquatic Acute 1	水生環境有害性 — 急性有害性、区分1
Aquatic 慢性 1	水生環境に有害 — 慢性有害性、区分1
水生生物慢性毒性 3	水生環境への危険性 — 慢性危険性、区分3
H300	飲み込むと生命に危険。
H400	水生生物に非常に有害。
H410	水生生物に非常に毒性があり、長期間にわたる影響がある
H412	水生生物に有害で、その影響は長期間続く。
EUH032	酸と接触すると、非常に有毒なガスを発生する。

変更の表示追加情報なし

略語および頭字語

ACGIH - 米国産業衛生専門家会議  
ADN(国際航空運送協会) - 危険物の内陸水路による国際輸送に関する欧州協定  
ADR - 危険物の国際道路運送に関する欧州協定  
ADR - 欧州危険物国際道路運送協定  
危険物の国際道路運送に関する欧州協定  
ATE - 急性毒性推定値  
BCF - 生物濃縮係数  
BEI - 生物学的曝露指標 (BEI)  
BOD - 生化学的酸素要求量  
CAS No. - 化学物質登録番号  
CLP - 分類、表示及び梱包に関する規則 (EC) 番号  
1272/2008  
COD - 化学的酸素要求量  
EC - 欧州共同体  
EC50 - 効果濃度中央値  
EEC - 欧州経済共同体  
EINECS - 欧州既存商業化学物質目録  
単一物質  
EmS-No. (火災) - IMDG(海上) 緊急スケジュール火災  
EmS-No. (Spillage) - IMDG(海上) 緊急スケジュール (流出)  
EU - 欧州連合  
ErC50 - 還元成長率における EC50  
GHS - 化学品の分類および表示に関する世界調和システム  
化学品の分類および表示に関する世界調和システム  
IARC - 国際がん研究機関  
IATA(航空) - 国際航空運送協会  
IBCコード - 国際バルク化学物質コード  
IMDG(海上) - 国際海上危険物規則  
IPRV - 長期影響限界値  
IOELV - 職業ばく露限界値  
LC50 - 半数致死濃度

NDS - Najwyższe Dopuszczalne Stezenie  
NDSch - 最高許容瞬間濃度  
NDSP - 最高許容濃度 (閾値)  
NOAEL - 無影響量  
NOEC - 影響観察濃度  
NRD - 核酸鎖長  
NTP - 国立毒性学プログラム  
OEL - 職業ばく露限界  
PBT - 残留性、生物蓄積性及び毒性  
PEL - 許容暴露限界  
pH - 電位水素  
REACH - 化学物質の登録、評価、認可、および制限  
化学物質  
RID(陸上・列車) - 危険物の国際輸送に関する規則  
貨物の国際輸送に関する規則  
SADT - 自己加速分解温度  
SDS - 安全データシート  
STEL - 短時間ばく露限界  
STOT - 特定標的臓器毒性  
TA-Luft - 大気浄化に関する技術的指針  
TEL TRK - 技術的ガイダンス濃度  
ThOD - 理論的酸素要求量  
TLM - 中間耐性限界  
TLV - 許容濃度限界値  
TPRD - 毒性影響閾値  
TRGS 510 - Technische Regel für Gefahrstoffe 510 - Lagerung von  
移動式容器における危険物の貯蔵  
TRGS 552 - Technische Regeln für Gefahrstoffe - N-ニトロソアミン  
TRGS 900 - Technische Regel für Gefahrstoffe 900 -  
作業場限界値  
TRGS 903 - 危険物に関する技術規則 903 - 生物学的

**Alexa Fluor® 555標識 AffiniPure™ ヤギ抗ウサギIgG  
(H+L) (ヒト、マウス、ラット血清タンパク質に対する最小限の交差反応)  
タンパク質に対する最小限の交差反応性)**



**安全データシート**

規則 (EC) No. 1907/2006 (REACH) およびその改正規則 (EU) 2015/830 に基づく

LD50 - 致死量

LOAEL - 最低有害影響量

LOEC - 最低有害影響濃度

Log K<sub>oc</sub> - 土壌有機炭素-水分分配係数

Log K<sub>ow</sub> - オクタノール/水分分配係数

Log P<sub>ow</sub> - 溶解物質の平衡濃度 (C) のラファエル係数

二相系における単一物質の比

溶媒からなる二相系における溶解物質の平衡濃度 (C) の比

MAK - 最大職場濃度/最大許容濃度

濃度

MARPOL - 国際海洋汚染防止条約

EUGHS SDS

Grenzwerte

TSCA - 有害物質規制法

TWA - 時間加重平均

VOC - 揮発性有機化合物

VLA-EC - 環境基準値 (短期間暴露)

VLE - 暴露限界値

VLE - Valeur Limite D'exposition

VME - 平均暴露限界値

vPvB - 非常に残留性が高く、生物蓄積性の高い

WEL - 職場ばく露限界値

WGK - Wassergefährdungsklasse

この情報は、当社の現在の知識に基づいており、健康、安全、および環境要件の目的で製品を説明することを目的としています。

環境要件のみを目的として製品を説明することを意図しています。したがって、本情報は製品の特定の特性を保証するものと解釈されるべきではありません。

# Alexa Fluor® 555-conjugated AffiniPure® Goat Anti-Rabbit IgG (H+L) (minimal cross-reaction to Human, Mouse, and Rat Serum Proteins)

## Safety Data Sheet

According to Regulation (EC) No. 1907/2006 (REACH) with its amendment Regulation (EU) 2015/830



Date of issue: 10/09/2025

Version: 3.1

## SECTION 1: Identification of the substance/mixture and of the company/undertaking

### 1.1. Product identifier

Product Form : Mixture  
Product Name : Alexa Fluor® 555-conjugated AffiniPure® Goat Anti-Rabbit IgG (H+L) (minimal cross-reaction to Human, Mouse, and Rat Serum Proteins)  
Product Code : 111-565-144

### 1.2. Relevant identified uses of the substance or mixture and uses advised against

#### 1.2.1. Relevant identified uses

Use of the substance/mixture : For in vitro research use only. Not for diagnostic or therapeutic use. This is not a medical device. Contact supplier for specific applications.

#### 1.2.2. Uses advised against

No additional information available

### 1.3. Details of the supplier of the safety data sheet

#### Manufacturer

Jackson ImmunoResearch Laboratories, Inc.  
872 West Baltimore Pike  
West Grove, PA 19390  
T: 800-367-5296, 610-869-4024  
F: 610-869-0171  
tech@jacksonimmuno.com  
www.jacksonimmuno.com

#### European Contact

Jackson ImmunoResearch Europe LTD  
Cambridge House  
St Thomas' Place  
Ely, Cambridgeshire CB7 4EX, UK  
T: +44 (0) 1638 782616  
F: +44 (0) 1353 664675  
info@jacksonimmuno.com  
help@jacksonimmuno.com

Email address for the person responsible for this SDS:  
tech@jacksonimmuno.com

### 1.4. Emergency telephone number

Emergency number : +1-610-869-4024 (USA)

## SECTION 2: Hazards identification

### 2.1. Classification of the substance or mixture

#### Classification According to Regulation (EC) No. 1272/2008 [CLP]

Aquatic Chronic3 H412

Full text of hazard classes and H-statements: see section 16

#### Adverse physicochemical, human health and environmental effects

No additional information available

### 2.2. Label elements

#### Labelling According to Regulation (EC) No. 1272/2008 [CLP]

Hazard statements (CLP) H412 - Harmful to aquatic life with long lasting effects.  
Precautionary statements (CLP) P273 - Avoid release to the environment.  
P501 - Dispose of contents/container to hazardous or special waste collection point, in accordance with local, regional, national and/or international regulation.  
EUH-statements EUH032 - Contact with acids liberates very toxic gas.



# Alexa Fluor® 555-conjugated AffiniPure® Goat Anti-Rabbit IgG (H+L) (minimal cross-reaction to Human, Mouse, and Rat Serum Proteins)



## Safety Data Sheet

According to Regulation (EC) No. 1907/2006 (REACH) with its amendment Regulation (EU) 2015/830

### 2.3. Other hazards

Other hazards not contributing to the classification : Exposure may aggravate pre-existing eye, skin, or respiratory conditions.

## SECTION 3: Composition/information on ingredients

### 3.1. Substances

Not applicable

### 3.2. Mixture

Name	Product identifier	%	Classification According to Regulation (EC) No. 1272/2008 [CLP]
Sodium azide	(CAS-No.) 26628-22-8 (EC-No.) 247-852-1 (EC Index-No.) 011-004-00-7	0.54	Acute Tox. 2 (Oral), H300 Aquatic Acute 1, H400 Aquatic Chronic 1, H410
Sodium phosphate dibasic	(CAS-No.) 7558-79-4 (EC-No.) 231-448-7	1.51	Not classified
Alexa Fluor® 555-conjugated AffiniPure® Goat Anti-Rabbit IgG (H+L) (minimal cross-reaction to Human, Mouse, and Rat Serum Proteins)	(CAS-No.) Not assigned	1.57	Not classified
Sodium chloride	(CAS-No.) 7647-14-5 (EC-No.) 231-598-3	15.71	Not classified
Albumins, blood serum	(CAS-No.) 9048-46-8 (EC-No.) 232-936-2	16.14	Not classified

Full text of H-statements: see section 16

## SECTION 4: First aid measures

### 4.1. Description of first aid measures

First-aid measures general	: Never give anything by mouth to an unconscious person. If you feel unwell, seek medical advice (show the label where possible).
First-aid measures after inhalation	: Using proper respiratory protection, move the exposed person to fresh air at once. Immediately call a poison center, physician, or emergency medical service.
First-aid measures after skin contact	: Remove contaminated clothing. Drench affected area with water for at least 5 minutes. Obtain medical attention if irritation develops or persists.
First-aid measures after eye contact	: Rinse cautiously with water for at least 15 minutes. Remove contact lenses, if present and easy to do. Continue rinsing. Obtain medical attention if irritation develops or persists.
First-aid measures after ingestion	: Rinse mouth. Do NOT induce vomiting. Obtain medical attention.

### 4.2. Most important symptoms and effects, both acute and delayed

Symptoms/effects	: Not expected to present a significant hazard under anticipated conditions of normal use.
Symptoms/effects after inhalation	: May be harmful or cause irritation.
Symptoms/effects after skin contact	: Prolonged exposure may cause skin irritation.
Symptoms/effects after eye contact	: May cause slight irritation to eyes.
Symptoms/effects after ingestion	: Ingestion may cause adverse effects. May be harmful if swallowed.

# Alexa Fluor® 555-conjugated AffiniPure® Goat Anti-Rabbit IgG (H+L) (minimal cross-reaction to Human, Mouse, and Rat Serum Proteins)



## Safety Data Sheet

According to Regulation (EC) No. 1907/2006 (REACH) with its amendment Regulation (EU) 2015/830

Chronic symptoms : None expected under normal conditions of use.

### 4.3. Indication of any immediate medical attention and special treatment needed

If exposed or concerned, get medical advice and attention. If medical advice is needed, have product container or label at hand.

## SECTION 5: Firefighting measures

### 5.1. Extinguishing media

Suitable extinguishing media : Water spray, fog, carbon dioxide (CO<sub>2</sub>), alcohol-resistant foam, or dry chemical.  
Use extinguishing media appropriate for surrounding fire.

Unsuitable extinguishing media : Do not use a heavy water stream. Use of heavy stream of water may spread fire.

### 5.2. Special hazards arising from the substance or mixture

Fire hazard : Not Assigned

Reactivity : Sodium azide in water is a weak base. Reacts with copper, lead, silver, mercury, and carbon disulfide to form shock-sensitive compounds. Reacts with acids, forming toxic and explosive hydrogen azide. Contact with acids liberates toxic gas.

Hazardous decomposition products in case of fire : Hydrogen chloride. Sodium oxides. Nitrogen oxides.

### 5.3. Advice for firefighters

Precautionary measures fire : Exercise caution when fighting any chemical fire.

Firefighting instructions : Use water spray or fog for cooling exposed containers.

Protection during firefighting : Do not enter fire area without proper protective equipment, including respiratory protection.

## SECTION 6: Accidental release measures

### 6.1. Personal precautions, protective equipment and emergency procedures

General measures : Avoid prolonged contact with eyes, skin and clothing.

#### 6.1.1. For non-emergency personnel

Protective equipment : Use appropriate personal protective equipment (PPE).

Emergency procedures : Evacuate unnecessary personnel.

#### 6.1.2. For emergency responders

Protective equipment : Equip cleanup crew with proper protection.

Emergency procedures : Upon arrival at the scene, a first responder is expected to recognize the presence of dangerous goods, protect oneself and the public, secure the area, and call for the assistance of trained personnel as soon as conditions permit. Ventilate area.

### 6.2. Environmental precautions

: Prevent entry to sewers and public waters. Avoid release to the environment.

### 6.3. Methods and material for containment and cleaning up

For containment : Contain solid spills with appropriate barriers and prevent migration and entry into sewers or streams.

Methods for cleaning up : Clean up spills immediately and dispose of waste safely. Contact competent authorities after a spill.

### 6.4. Reference to other sections

See Section 8 for exposure controls and personal protection and Section 13 for disposal considerations.

## SECTION 7: Handling and storage

### 7.1. Precautions for safe handling

# Alexa Fluor® 555-conjugated AffiniPure® Goat Anti-Rabbit IgG (H+L) (minimal cross-reaction to Human, Mouse, and Rat Serum Proteins)



## Safety Data Sheet

According to Regulation (EC) No. 1907/2006 (REACH) with its amendment Regulation (EU) 2015/830

- Precautions for safe handling : Wash hands and other exposed areas with mild soap and water before eating, drinking or smoking and when leaving work. Avoid prolonged contact with eyes, skin and clothing.
- Hygiene measures : Handle in accordance with good industrial hygiene and safety procedures.

### 7.2. Conditions for safe storage, including any incompatibilities

- Technical measures : Comply with applicable regulations.
- Storage conditions : Keep container closed when not in use. Store at 2-8°C (35°F - 46.4°F). Keep/Store away from extremely high temperatures and incompatible materials.
- Incompatible materials : Strong acids, strong bases, strong oxidizers. Heavy metals. Halogenated hydrocarbons.

### 7.3. Specific end use(s)

For in vitro research use only. Not for diagnostic or therapeutic use. This is not a medical device. Contact supplier for specific applications.

## SECTION 8: Exposure controls/personal protection

### 8.1. Control parameters

Sodium chloride (7647-14-5)		
Latvia	OEL TWA (mg/m <sup>3</sup> )	5 mg/m <sup>3</sup>
Lithuania	IPRV (mg/m <sup>3</sup> )	5 mg/m <sup>3</sup>
Sodium azide (26628-22-8)		
EU	IOELV TWA (mg/m <sup>3</sup> )	0,1 mg/m <sup>3</sup>
EU	IOELV STEL (mg/m <sup>3</sup> )	0,3 mg/m <sup>3</sup>
EU	Notes	Possibility of significant uptake through the skin
Austria	MAK (mg/m <sup>3</sup> )	0,1 mg/m <sup>3</sup>
Austria	MAK Short time value (mg/m <sup>3</sup> )	0,3 mg/m <sup>3</sup>
Austria	OEL chemical category (AT)	Skin notation
Belgium	OEL chemical category (BE)	Skin, Skin notation
Bulgaria	OEL TWA (mg/m <sup>3</sup> )	0,1 mg/m <sup>3</sup>
Bulgaria	OEL STEL (mg/m <sup>3</sup> )	0,3 mg/m <sup>3</sup>
Croatia	GVI (granicna vrijednost izloženosti) (mg/m <sup>3</sup> )	0,1 mg/m <sup>3</sup>
Croatia	KGVI (kratkotrajna granicna vrijednost izloženosti) (mg/m <sup>3</sup> )	0,3 mg/m <sup>3</sup>
Croatia	OEL chemical category (HR)	Skin notation
Cyprus	OEL TWA (mg/m <sup>3</sup> )	0,1 mg/m <sup>3</sup>
Cyprus	OEL STEL (mg/m <sup>3</sup> )	0,3 mg/m <sup>3</sup>
Cyprus	OEL chemical category (CY)	Skin-potential for cutaneous absorption
France	VLE (mg/m <sup>3</sup> )	0,3 mg/m <sup>3</sup> (restrictive limit)
France	VME (mg/m <sup>3</sup> )	0,1 mg/m <sup>3</sup> (restrictive limit)
France	OEL chemical category (FR)	Risk of cutaneous absorption

**Alexa Fluor® 555-conjugated AffiniPure® Goat Anti-Rabbit IgG (H+L) (minimal cross-reaction to Human, Mouse, and Rat Serum Proteins)**



**Safety Data Sheet**

According to Regulation (EC) No. 1907/2006 (REACH) with its amendment Regulation (EU) 2015/830

Germany	TRGS 900 Occupational exposure limit value (mg/m³)	0,2 mg/m³
Gibraltar	Eight hours mg/m³	0,1 mg/m³
Gibraltar	Short-term mg/m³	0,3 mg/m³
Gibraltar	OEL chemical category (GI)	Skin notation
Greece	OEL TWA (mg/m³)	0,3 mg/m³
Greece	OEL TWA (ppm)	0,1 ppm
Greece	OEL STEL (mg/m³)	0,3 mg/m³
Greece	OEL STEL (ppm)	0,1 ppm
USA ACGIH	ACGIH Ceiling (mg/m³)	0,29 mg/m³
USA ACGIH	ACGIH Ceiling (ppm)	0,11 ppm
Italy	OEL TWA (mg/m³)	0,1 mg/m³
Italy	OEL STEL (mg/m³)	0,3 mg/m³
Italy	OEL chemical category (IT)	skin - potential for cutaneous absorption
Latvia	OEL TWA (mg/m³)	0,1 mg/m³
Latvia	OEL chemical category (LV)	skin - potential for cutaneous exposure
Spain	VLA-ED (mg/m³)	0,1 mg/m³ (indicative limit value)
Spain	VLA-EC (mg/m³)	0,3 mg/m³
Spain	OEL chemical category (ES)	skin - potential for cutaneous absorption
Switzerland	KZGW (mg/m³)	0,4 mg/m³ (inhalable dust)
Switzerland	MAK (mg/m³)	0,2 mg/m³ (inhalable dust)
Netherlands	Grenswaarde TGG 8H (mg/m³)	0,1 mg/m³
Netherlands	Grenswaarde TGG 15MIN (mg/m³)	0,3 mg/m³
United Kingdom	WEL TWA (mg/m³)	0,1 mg/m³
United Kingdom	WEL STEL (mg/m³)	0,3 mg/m³
United Kingdom	WEL chemical category	Potential for cutaneous absorption
Czech Republic	Expozicní limity (PEL) (mg/m³)	0,1 mg/m³
Czech Republic	OEL chemical category (CZ)	Potential for cutaneous absorption
Denmark	Grænseværdie (langvarig) (mg/m³)	0,1 mg/m³
Estonia	OEL TWA (mg/m³)	0,1 mg/m³
Estonia	OEL STEL (mg/m³)	0,3 mg/m³
Estonia	OEL chemical category (ET)	Sensitizer, Skin notation
Finland	HTP-arvo (8h) (mg/m³)	0,1 mg/m³
Finland	HTP-arvo (15 min)	0,3 mg/m³
Finland	OEL chemical category (FI)	Potential for cutaneous absorption
Hungary	AK-érték	0,1 mg/m³
Hungary	CK-érték	0,3 mg/m³
Ireland	OEL (8 hours ref) (mg/m³)	0,1 mg/m³

# Alexa Fluor® 555-conjugated AffiniPure® Goat Anti-Rabbit IgG (H+L) (minimal cross-reaction to Human, Mouse, and Rat Serum Proteins)



## Safety Data Sheet

According to Regulation (EC) No. 1907/2006 (REACH) with its amendment Regulation (EU) 2015/830

Ireland	OEL (15 min ref) (mg/m <sup>3</sup> )	0,3 mg/m <sup>3</sup>
Ireland	OEL chemical category (IE)	Potential for cutaneous absorption
Lithuania	IPRV (mg/m <sup>3</sup> )	0,1 mg/m <sup>3</sup>
Lithuania	TPRV (mg/m <sup>3</sup> )	0,3 mg/m <sup>3</sup>
Lithuania	OEL chemical category (LT)	Skin notation
Luxembourg	OEL TWA (mg/m <sup>3</sup> )	0,1 mg/m <sup>3</sup>
Luxembourg	OEL STEL (mg/m <sup>3</sup> )	0,3 mg/m <sup>3</sup>
Luxembourg	OEL chemical category (LU)	Possibility of significant uptake through the skin
Malta	OEL TWA (mg/m <sup>3</sup> )	0,1 mg/m <sup>3</sup>
Malta	OEL STEL (mg/m <sup>3</sup> )	0,3 mg/m <sup>3</sup>
Malta	OEL chemical category (MT)	Possibility of significant uptake through the skin
Norway	Grenseverdier (AN) (mg/m <sup>3</sup> )	0,1 mg/m <sup>3</sup>
Norway	Grenseverdier (Korttidsverdi) (mg/m <sup>3</sup> )	0,3 mg/m <sup>3</sup> (value from the regulation)
Poland	NDS (mg/m <sup>3</sup> )	0,1 mg/m <sup>3</sup>
Poland	NDSch (mg/m <sup>3</sup> )	0,3 mg/m <sup>3</sup>
Romania	OEL TWA (mg/m <sup>3</sup> )	0,1 mg/m <sup>3</sup>
Romania	OEL STEL (mg/m <sup>3</sup> )	0,3 mg/m <sup>3</sup>
Romania	OEL chemical category (RO)	Skin notation
Slovakia	NPHV (priemerná) (mg/m <sup>3</sup> )	0,1 mg/m <sup>3</sup> (Sodium azide)
Slovakia	NPHV (Hranicná) (mg/m <sup>3</sup> )	0,3 mg/m <sup>3</sup>
Slovakia	OEL chemical category (SK)	Potential for cutaneous absorption
Slovenia	OEL TWA (mg/m <sup>3</sup> )	0,1 mg/m <sup>3</sup>
Slovenia	OEL STEL (mg/m <sup>3</sup> )	0,3 mg/m <sup>3</sup>
Slovenia	OEL chemical category (SL)	Potential for cutaneous absorption
Sweden	nivågränsvärde (NVG) (mg/m <sup>3</sup> )	0,1 mg/m <sup>3</sup>
Sweden	kortidsvärde (KTV) (mg/m <sup>3</sup> )	0,3 mg/m <sup>3</sup>
Portugal	OEL TWA (mg/m <sup>3</sup> )	0,1 mg/m <sup>3</sup> (indicative limit value)
Portugal	OEL STEL (mg/m <sup>3</sup> )	0,3 mg/m <sup>3</sup> (indicative limit value)
Portugal	OEL - Ceilings (mg/m <sup>3</sup> )	0,29 mg/m <sup>3</sup>
Portugal	OEL - Ceilings (ppm)	0,11 ppm (vapor)
Portugal	OEL chemical category (PT)	A4 - Not Classifiable as a Human Carcinogen, skin - potential for cutaneous exposure indicative limit value

## 8.2. Exposure controls

Appropriate engineering controls

: Suitable eye/body wash equipment should be available in the vicinity of any potential exposure. Ensure all national/local regulations are observed.

# Alexa Fluor® 555-conjugated AffiniPure® Goat Anti-Rabbit IgG (H+L) (minimal cross-reaction to Human, Mouse, and Rat Serum Proteins)



## Safety Data Sheet

According to Regulation (EC) No. 1907/2006 (REACH) with its amendment Regulation (EU) 2015/830

Personal protective equipment : Gloves. Protective clothing. Protective goggles.



Materials for protective clothing : Chemically resistant materials and fabrics.  
Hand protection : Wear protective gloves.  
Eye and Face Protection : Chemical safety goggles.  
Skin and body protection : Wear suitable protective clothing.  
Respiratory protection : If exposure limits are exceeded or irritation is experienced, approved respiratory protection should be worn. In case of inadequate ventilation, oxygen deficient atmosphere, or where exposure levels are not known wear approved respiratory protection.  
Other information : When using, do not eat, drink or smoke.

## SECTION 9: Physical and chemical properties

### 9.1. Information on basic physical and chemical properties

Physical state	: Solid
Colour	: Pink
Odour	: Odourless, as water
Odour threshold	: No data available
pH	: 7.6, when rehydrated with indicated volume of H <sub>2</sub> O
Evaporation rate	: No data available
Melting point	: No data available
Freezing point	: No data available
Boiling point	: No data available
Flash point	: No data available
Auto-ignition temperature	: No data available
Decomposition temperature	: No data available
Flammability (solid, gas)	: No data available
Vapour pressure	: No data available
Relative vapour density at 20 °C	: No data available
Relative density	: No data available
Solubility	: Water
Partition coefficient: n-octanol/water	: No data available
Viscosity	: No data available
Explosive properties	: No data available
Oxidising properties	: No data available
Explosive limits	: No data available

### 9.2. Other information

No additional information available

## SECTION 10: Stability and reactivity

### 10.1. Reactivity

Sodium azide in water is a weak base. Reacts with copper, lead, silver, mercury, and carbon disulfide to form shock-sensitive compounds. Reacts with acids, forming toxic and explosive hydrogen azide. Contact with acids liberates toxic gas.



# Alexa Fluor® 555-conjugated AffiniPure® Goat Anti-Rabbit IgG (H+L) (minimal cross-reaction to Human, Mouse, and Rat Serum Proteins)



## Safety Data Sheet

According to Regulation (EC) No. 1907/2006 (REACH) with its amendment Regulation (EU) 2015/830

### 10.2. Chemical stability

Stable under recommended handling and storage conditions (see section 7).

### 10.3. Possibility of hazardous reactions

Hazardous polymerization will not occur.

### 10.4. Conditions to avoid

Extremely high temperatures, and incompatible materials. Sparks, heat, open flame and other sources of ignition.

### 10.5. Incompatible materials

Strong acids, strong bases, strong oxidizers. Heavy metals. halogenated hydrocarbons.

### 10.6. Hazardous decomposition products

Sodium oxides. Hydrogen chloride gas. Nitrogen oxides.

## SECTION 11: Toxicological information

### 11.1. Information on toxicological effects

Acute toxicity : Not classified

Sodium chloride (7647-14-5)	
LD50 oral rat	3550 mg/kg (Species: Wistar)
LD50 dermal rabbit	> 10000 mg/kg (Species: New Zealand White)
LC50 inhalation rat (mg/l)	> 42 g/m <sup>3</sup> (Exposure time: 1 h)
Sodium azide (26628-22-8)	
LD50 oral rat	27 mg/kg
LD50 oral	45 mg/kg
LD50 dermal rabbit	20 mg/kg
Sodium phosphate dibasic (7558-79-4)	
LD50 oral rat	17 g/kg
LD50 dermal rat	>500 mg/kg (50% solution)

Skin corrosion/irritation	: Not classified pH: 7,6 when rehydrated with indicated volume of H <sub>2</sub> O
Serious eye damage/irritation	: Not classified pH: 7,6 when rehydrated with indicated volume of H <sub>2</sub> O
Respiratory or skin sensitisation	: Not classified
Germ cell mutagenicity	: Not classified
Carcinogenicity	: Not classified
Reproductive toxicity	: Not classified
STOT-single exposure	: Not classified
Aspiration hazard	: Not classified
Symptoms/Injuries After Inhalation	: May be harmful or cause irritation.
Symptoms/Injuries After Skin Contact	: Prolonged exposure may cause skin irritation.
Symptoms/Injuries After Eye Contact	: May cause slight irritation to eyes.
Symptoms/Injuries After Ingestion	: Ingestion may cause adverse effects. May be harmful if swallowed.
Chronic Symptoms	: None expected under normal conditions of use.

# Alexa Fluor® 555-conjugated AffiniPure® Goat Anti-Rabbit IgG (H+L) (minimal cross-reaction to Human, Mouse, and Rat Serum Proteins)



## Safety Data Sheet

According to Regulation (EC) No. 1907/2006 (REACH) with its amendment Regulation (EU) 2015/830

### SECTION 12: Ecological information

#### 12.1. Toxicity

Ecology - general : Harmful to aquatic life with long lasting effects.

Sodium chloride (7647-14-5)	
LC50 fish 1	5560 (5560 - 6080) mg/l (Exposure time: 96 h - Species: Lepomis macrochirus [flow-through])
EC50 Daphnia 1	1000 mg/l (Exposure time: 48 h - Species: Daphnia magna)
LC50 fish 2	12946 mg/l (Exposure time: 96 h - Species: Lepomis macrochirus [static])
EC50 Daphnia 2	340,7 (340,7 - 469,2) mg/l (Exposure time: 48 h - Species: Daphnia magna [Static])
NOEC chronic fish	252 mg/l (Species: Pimephales promelas)
Sodium azide (26628-22-8)	
LC50 fish 1	0,8 mg/l (Exposure time: 96 h - Species: Oncorhynchus mykiss)
LC50 fish 2	0,7 mg/l (Exposure time: 96 h - Species: Lepomis macrochirus)
ErC50 (algae)	0,348 mg/l

#### 12.2. Persistence and degradability

Alexa Fluor® 555-conjugated AffiniPure® Goat Anti-Rabbit IgG (H+L) (minimal cross-reaction to Human, Mouse, and Rat Serum Proteins)	
Persistence and degradability	Not established.

#### 12.3. Bioaccumulative potential

Alexa Fluor® 555-conjugated AffiniPure® Goat Anti-Rabbit IgG (H+L) (minimal cross-reaction to Human, Mouse, and Rat Serum Proteins)	
Bioaccumulative potential	Not established.
Sodium chloride (7647-14-5)	
BCF fish 1	(no bioaccumulation)

#### 12.4. Mobility in soil

No additional information available

#### 12.5. Results of PBT and vPvB assessment

No additional information available

#### 12.6. Other adverse effects

Other information : Avoid release to the environment.

### SECTION 13: Disposal considerations

#### 13.1. Waste treatment methods

Product/Packaging disposal : Dispose of contents/container in accordance with local, regional, national, and international regulations.  
Ecology - waste materials : Avoid release to the environment. This material is hazardous to the aquatic environment. Keep out of sewers and waterways.

### SECTION 14: Transport information

The shipping description(s) stated herein were prepared in accordance with certain assumptions at the time the SDS was authored, and can vary based on a number of variables that may or may not have been known at the time the SDS was issued.

# Alexa Fluor® 555-conjugated AffiniPure® Goat Anti-Rabbit IgG (H+L) (minimal cross-reaction to Human, Mouse, and Rat Serum Proteins)



## Safety Data Sheet

According to Regulation (EC) No. 1907/2006 (REACH) with its amendment Regulation (EU) 2015/830

In accordance with ADR / RID / IMDG / IATA / ADN

ADR	IMDG	IATA	ADN	RID
<b>14.1. UN number</b>				
Not regulated for transport				
<b>14.2. UN proper shipping name</b>				
Not applicable	Not applicable	Not applicable	Not applicable	Not applicable
<b>14.3. Transport hazard class(es)</b>				
Not applicable	Not applicable	Not applicable	Not applicable	Not applicable
<b>14.4. Packing group</b>				
Not applicable	Not applicable	Not applicable	Not applicable	Not applicable
<b>14.5. Environmental hazards</b>				
Dangerous for the environment : No	Dangerous for the environment : No Marine pollutant : No	Dangerous for the environment : No	Dangerous for the environment : No	Dangerous for the environment : No

### 14.6. Special precautions for user

No additional information available

### 14.7. Transport in bulk according to Annex II of MARPOL and the IBC Code

Not applicable

## SECTION 15: Regulatory information

### 15.1. Safety, health and environmental regulations/legislation specific for the substance or mixture

#### 15.1.1. EU-Regulations

Contains no REACH substances with Annex XVII restrictions

Contains no substance on the REACH candidate list

Contains no REACH Annex XIV substances

<b>Sodium phosphate dibasic (7558-79-4)</b>
Listed on the EEC inventory EINECS (European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances)
<b>Sodium chloride (7647-14-5)</b>
Listed on the EEC inventory EINECS (European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances)
<b>Sodium azide (26628-22-8)</b>
Listed on the EEC inventory EINECS (European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances)
<b>Albumins, blood serum (9048-46-8)</b>
Listed on the EEC inventory EINECS (European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances)

#### 15.1.2. National regulations

No additional information available

### 15.2. Chemical safety assessment

No chemical safety assessment has been carried out

## SECTION 16: Other information

Date of Preparation or Latest Revision : 10/09/2025

# Alexa Fluor® 555-conjugated AffiniPure® Goat Anti-Rabbit IgG (H+L) (minimal cross-reaction to Human, Mouse, and Rat Serum Proteins)



## Safety Data Sheet

According to Regulation (EC) No. 1907/2006 (REACH) with its amendment Regulation (EU) 2015/830

- Data sources : Information and data obtained and used in the authoring of this safety data sheet could come from database subscriptions, official government regulatory body websites, product/ingredient manufacturer or supplier specific information, and/or resources that include substance specific data and classifications according to GHS or their subsequent adoption of GHS.
- Other information : According to Regulation (EC) No. 1907/2006 (REACH) with its amendment Regulation (EU) 2015/830

Full Text of H- and EUH-statements:

Acute Tox. 2 (Oral)	Acute toxicity (oral), Category 2
Aquatic Acute 1	Hazardous to the aquatic environment — Acute Hazard, Category 1
Aquatic Chronic 1	Hazardous to the aquatic environment — Chronic Hazard, Category 1
Aquatic Chronic 3	Hazardous to the aquatic environment — Chronic Hazard, Category 3
H300	Fatal if swallowed.
H400	Very toxic to aquatic life.
H410	Very toxic to aquatic life with long lasting effects.
H412	Harmful to aquatic life with long lasting effects.
EUH032	Contact with acids liberates very toxic gas.

**Indication of Changes** No additional information available

## Abbreviations and Acronyms

ACGIH – American Conference of Governmental Industrial Hygienists  
ADN – European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Inland Waterways  
ADR – European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road  
ATE – Acute Toxicity Estimate  
BCF – Bioconcentration Factor  
BEI – Biological Exposure Indices (BEI)  
BOD – Biochemical Oxygen Demand  
CAS No. – Chemical Abstracts Service Number  
CLP – Classification, Labeling and Packaging Regulation (EC) No 1272/2008  
COD – Chemical Oxygen Demand  
EC – European Community  
EC50 – Median Effective Concentration  
EEC – European Economic Community  
EINECS – European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances  
EmS-No. (Fire) – IMDG Emergency Schedule Fire  
EmS-No. (Spillage) – IMDG Emergency Schedule Spillage  
EU – European Union  
ErC50 – EC50 in Terms of Reduction Growth Rate  
GHS – Globally Harmonized System of Classification and Labeling of Chemicals  
IARC – International Agency for Research on Cancer  
IATA – International Air Transport Association  
IBC Code – International Bulk Chemical Code  
IMDG – International Maritime Dangerous Goods  
IPRV – Ilgalaikio Poveikio Ribinis Dydis  
IOELV – Indicative Occupational Exposure Limit Value  
LC50 – Median Lethal Concentration

NDS – Najwyższe Dopuszczalne Stezenie  
NDSch – Najwyższe Dopuszczalne Stezenie Chwilowe  
NDSP – Najwyższe Dopuszczalne Stezenie Pulapowe  
NOAEL – No-Observed Adverse Effect Level  
NOEC – No-Observed Effect Concentration  
NRD – Nevirsytinas Ribinis Dydis  
NTP – National Toxicology Program  
OEL – Occupational Exposure Limits  
PBT – Persistent, Bioaccumulative and Toxic  
PEL – Permissible Exposure Limit  
pH – Potential Hydrogen  
REACH – Registration, Evaluation, Authorisation, and Restriction of Chemicals  
RID – Regulations Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Rail  
SADT – Self Accelerating Decomposition Temperature  
SDS – Safety Data Sheet  
STEL – Short Term Exposure Limit  
STOT – Specific Target Organ Toxicity  
TA-Luft – Technische Anleitung zur Reinhaltung der Luft  
TEL TRK – Technical Guidance Concentrations  
ThOD – Theoretical Oxygen Demand  
TLM – Median Tolerance Limit  
TLV – Threshold Limit Value  
TPRD – Trumpalaikio Poveikio Ribinis Dydis  
TRGS 510 – Technische Regel für Gefahrstoffe 510 – Lagerung von Gefahrstoffen in ortsbeweglichen Behältern  
TRGS 552 – Technische Regeln für Gefahrstoffe – N-Nitrosamine  
TRGS 900 – Technische Regel für Gefahrstoffe 900 – Arbeitsplatzgrenzwerte  
TRGS 903 – Technische Regel für Gefahrstoffe 903 – Biologische

# Alexa Fluor® 555-conjugated AffiniPure® Goat Anti-Rabbit IgG (H+L) (minimal cross-reaction to Human, Mouse, and Rat Serum Proteins)



## Safety Data Sheet

According to Regulation (EC) No. 1907/2006 (REACH) with its amendment Regulation (EU) 2015/830

LD50 - Median Lethal Dose  
LOAEL - Lowest Observed Adverse Effect Level  
LOEC - Lowest-Observed-Effect Concentration  
Log Koc - Soil Organic Carbon-water Partitioning Coefficient  
Log Kow - Octanol/water Partition Coefficient  
Log Pow - Ratio of the equilibrium concentration (C) of a dissolved substance in a two-phase system consisting of two largely immiscible solvents, in this case octanol and water  
MAK - Maximum Workplace Concentration/Maximum Permissible Concentration  
MARPOL - International Convention for the Prevention of Pollution

Grenzwerte  
TSCA - Toxic Substances Control Act  
TWA - Time Weighted Average  
VOC - Volatile Organic Compounds  
VLA-EC - Valor Límite Ambiental Exposición de Corta Duración  
VLA-ED - Valor Límite Ambiental Exposición Diaria  
VLE - Valeur Limite D'exposition  
VME - Valeur Limite De Moyenne Exposition  
vPvB - Very Persistent and Very Bioaccumulative  
WEL - Workplace Exposure Limit  
WGK - Wassergefährdungsklasse

EU GHS SDS

*This information is based on our current knowledge and is intended to describe the product for the purposes of health, safety and environmental requirements only. It should not therefore be construed as guaranteeing any specific property of the product.*